

何歳からでも挑戦できる 「ワイドンスカンパニー エンターテイメントスタジオ」



2025年7月 ワイドンスカンパニー18thパフォーマンス

宮前区にあるワイドンスカンパニーエンターテイメントスタジオは、2歳の幼児からシニア世代までが通うダンススタジオです。バレエ、ジャズダンス、コンテンポラリーダンスなどのダンスを軸に、歌や芝居、ピアノ、英語までを一つの場所で学ぶことができます。平成19(2007)年のオープン当初から現在まで、先駆的な存在として歩み続けています。スタジオを率いるバレエ講師の針山祐美さんにお話を伺いました。

一流を、一か所で

針山さんは、バレエを基礎に、ミュージカルの世界へ進み、さらなる研鑽のためニューヨークへ渡りました。そこで出会ったのが、バレエもジャズもコンテンポラリーも、すべてを高いレベルで学べるスタジオです。「日本では、バレエはバレエ教室、ジャズはジャズダンス教室と、それぞれ別の教室でレッスンに参加する。それでは時間も費用もかかりすぎてしまう。全部できたらいいのに」と考えた針山さんは、帰国後、ジャズダンス界の第一人者である吉元和彦さんとともにこのスタジオを立ち上げました。「エッセンスを体験するだけでなく、本気で学びたい人が世界を目指す場所にしたいんです」という当時の思いは、今もスタジオの根幹にあります。

舞台は“特別”ではなく、学びの一部

ワイドンスでは、年に一度の大きな舞台公演「パフォーマンス」に加え、自分のやりたいことができるダンスフェスティバルやミュージックフェスティバルなど、舞台に立つ機会が数多く設けられています。針山さんは、「一回の舞台から学べることは、100回のレッスン以上のものがありますし、舞台に出て行って、やり切って、また戻ってくる。それだけでも、大きな成長が得られます」と、目を輝かせながら話してくださいました。

生徒たちの「やりたい!」をかなえるダンスフェスティバル、ミュージックフェスティバルでは、一人で踊る、歌う、演奏する経験ができます。

プロにならなくても、残るものがある

国際コンクールでの受賞、海外公演、そして劇団四季をはじめとする舞台やミュージカルへの合格者を輩出するなど、華やかな実績もこのスタジオの誇り。卒業生が出演している作品を見に行ったり、海外で活躍する卒業生の話を聞いたりする時間は、スタジオの皆さんが頑張る原動力にもなっているようです。

けれど針山さんは、「全員がプロになる必要はないんです。本気で取り組んだ経験は必ず別の形で残ります。姿勢、集中力、自分を表現する力、ダンスでなくても、その人の人生につながっていくものがあると思っています」と話します。実際に、ダンスとは異なる分野で活躍している卒業生は多く、その姿を見るのも針山さんの喜びの一つ。「また踊りたくなった」と、大人になってレッスンに戻ってくる人もいます。



「夢をかなえる場所」でありたい

ワイドンスでは、幼児も、学生も、大人も、プロを目指す若者も、同じスタジオで、それぞれのレベルに合わせてレッスンを受けています。基礎クラスから始め、少しずつ上のクラスに挑戦するシニア世代の姿も、今では珍しくないそうです。

「今は便利な時代で、体を動かさなくても何でもできてしまいますが、人はやはり体を使ってこそ。ダンスなら、楽しみながら成長を感じられます。何歳だから無理、という考えはありません。思ったことは、やってみてほしいのです。ワイドンスカンパニーは、年齢も、経験も関係なく、“やってみよう”と思ったことを実現できる場所でありたいです」と針山さん。

舞台の上だけでなく、日常の中でも一歩を踏み出す勇気をくれる「ワイドンスカンパニーエンターテイメントスタジオ」は、今日もそれぞれの夢への入口であり続けています。新年度が始まりました。皆さんも、やってみようことに挑戦してみませんか？



■ ワイドンスカンパニーエンターテイメントスタジオ
川崎市宮前区土橋1-10-14
電話 044-767-8880
メールアドレス
studio@y-dance.com



ホームページ